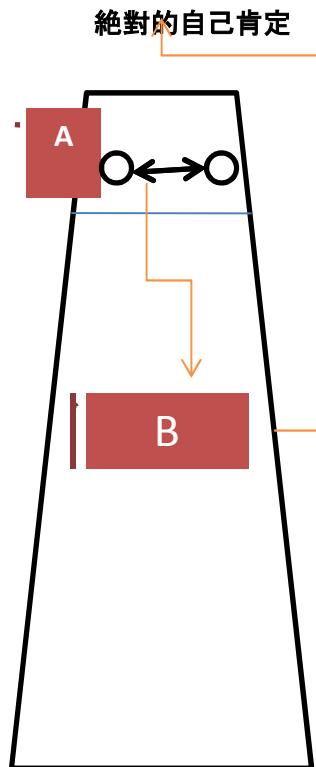


《日本的精神主義構図》：日本は右圖の近代化概念を下圖の如く、表象の概念としてしか捉へられんかつた。  
 $A \rightarrow B \rightarrow C'' = C_2$  (西歐概念の後植化現象)

◎C2:後植・護符(西歐概念=上位概念)



「近代化=西歐近代」(下圖)の説明…「萬人をその胸に救ひたる人格神が、その手をその脚を、さらにその胴體をもぎとられ、それらが制度化(A: 民主主義・國際法・三権分立等)せられ機械化(産業革命等)せられる—で、神は人體を失つて、完全な精神(B)としての抽象化を受ける。その精神が文學の領域(B領域:個人主義文學等)として殘されるといふわけだ」(『近代の宿命』全二P463)。

